

ちゅうりっぷぐみだより

尚徳福祉会 おぐら保育園2022年12月発行



早いもので今年も残すところあと1か月となりました。寒さも増し、冬の気配が色濃くなってきました。子どもたちは、ひんやりとした風にも負けず、元気いっぱいです。冬ならではの自然や発見を楽しんでいきたいと思います。冬の感染症にはより一層気を付けて、大人も子どもも元気に過ごせるようにしたいです。



~生活発表会のご参加ありがとうございました~

10月後半から、発表会の活動が始まりました。運動会の経験から、頑張って練習してきたことをおうちの人に「披露する」こと、「褒められる」こと、「達成感を味わった」ことで、発表会への意欲が高まっていました。題材もすぐに決まり、練習を繰り返すごとに、自信がつき「早く見てもらいたい」と何度も言っていました。初めての発表会。本当に素晴らしいものを見てもらえたと思います。今年、経験した新しい行事を通し、子どもたち、そしておうちの方も多くのことを感じることができたのではないでしょうか。また来年の子どもたちの姿が楽しみですね。

★制作★

11月の制作は、「サンタとトナカイ、ツリー」を作りました。「やりたい人~」と声をかけるとほとんどの子が「はーい」と来てくれました。あっという間に折り方を覚え、他児に教えている子もいました。その協力する姿に成長を感じました。また、作りながら、プレゼントの話をしたりと、もうすでに12月のクリスマスが楽しみなようです♪
23日(金)クリスマスバイキングが、予定されています。はじめての、ホールでの会食。クリスマスの気分を楽しみたいと思います。

★子どもたちの様子★

ある日、自宅で絵本を作って、一人の子が皆の 前で発表してくれました。その姿を見て、絵本 作りに興味をもった子たちが続々と真似をし、 絵本を作って持ってきています。

ひらがなに少しずつ興味をもち始め、ひらがな や数字を読むことを楽しんでいます。

これをきっかけに、絵本や、文字に興味をもつきっかけになれば良いですね。そのような関りを私たちも心掛けていきたいと思います。

★お仕度について★

11月半ばから、帰りの支度を自分で行っています。(コップ、汚れ物袋をカゴから外し、カバンに入れる)すっかり慣れ、おやつを食べた後自分から行ったり、中には忘れている子に声を掛けてくれる子もいます。12月から、16時30分以降、部屋を移動する際に、子どもたちが自分のカバンを持って移動します。(靴下もカバンに入れます。)ホールのゆり組側にカバンを並べておきますので、そこからお持ち帰りください。

*ご連絡が遅れてしまい申し訳ございません。